

令和3年度補正予算(案)の概要

(令和4年3月定例会提出)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	40,704,750	964,460	41,669,210
特別会計	30,682,369	—	30,682,369
公営企業会計	12,181,080	—	12,181,080
特別会計	18,501,289	—	18,501,289
総額	71,387,119	964,460	72,351,579

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第14号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
40,704,750	964,460	41,669,210

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
地方交付税	普通交付税	417,047	国補正予算による再算定に伴う増額交付
国庫支出金	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	2,483	[総務費]住民基本台帳システム改修経費
	子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金	△ 150,000	[民生費]臨時特別給付金給付事業費
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (総額)5,384千円	△ 8,566	[商工費]新型コロナウイルス感染症対策事業継続月次支援金給付事業費、新型コロナウイルス感染症対策事業者感染防止促進事業費、京都舞鶴港振興会等補助金
		9,675	[教育費](小学校費)学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費
		4,275	[教育費](中学校費)学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費
	社会資本整備総合交付金	93,357	[土木費]交通安全推進事業費、幹線道路整備事業費、道路浸水対策事業費、道路施設長寿命化事業費

(国庫支出金)	道路メンテナンス事業補助金	30,527	[土木費]橋りょう長寿命化事業費
	(小学校) 学校保健特別対策事業費補助金	9,675	[教育費]学校施設新型コロナウイルス感染症 防止対策経費
	(中学校) 学校保健特別対策事業費補助金	4,275	[教育費]学校施設新型コロナウイルス感染症 防止対策経費
	学校施設環境改善交付金	65,588	[教育費]施設整備事業費
府支出金	地域における舞台芸術振興・次 世代体験推進事業補助金	△ 346	[総務費]総合文化会館管理運営経費
	農村地域防災減災事業費補助金	△ 12,100	[農林水産業費]農村地域防災減災事業費
	農業水路等長寿命化・防災減災 事業補助金	3,000	[農林水産業費]農村地域防災減災事業費
	国土調査費補助金	△ 3,271	[土木費]地籍調査事業費
	地籍整備推進調査費補助金	△ 475	[土木費]地籍調査事業費
財産収入	基金等積立金利子	6,579	財政調整積立金、減債基金、職員退職手当 基金、公共施設等整備基金、都市開発推進 基金
	土地売却収入	26,670	[総務費]公共施設等整備基金積立金
繰入金	財政調整積立金繰入金	102,745	
諸収入	地域開発用地等先行取得資金貸 付金収入	68,011	[土木費]都市開発推進基金積立金
	雑入(入場料等)	△ 19,689	[総務費]総合文化会館管理運営経費
市債	総務債	15,500	[総務費]北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助 金
	土木債	150,800	[土木費]交通安全推進事業費、幹線道路整 備事業費、道路浸水対策事業費、橋りょう長 寿命化事業費、河川整備事業費、急傾斜対 策等促進事業費負担金、京都舞鶴港整備事 業費負担金、西舞鶴道路整備等促進事業 費、府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費
	教育債	148,700	[教育費]施設整備事業費
計		964,460	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	情報システム管理経費	△ 9,000	決算見込みによる減額	
	新規 財政調整積立金、減債基金積立金、職員退職手当積立金	424,000	普通交付税再算定分及び基金運用利子の積立	
	公共施設等整備基金積立金	32,950	財産売却収入等の基金積立	
	総合文化会館管理運営経費	△ 22,000	決算見込みによる減額	
	拡大 北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	15,623	北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助の増額(国補正予算関連)	P1
	過年度税収入還付金	△ 10,000	決算見込みによる減額	
	京都地方税機構負担金	5,749	税機構負担金年度精算に係る負担金の追加	
	新規 住民基本台帳システム改修経費	2,483	引っ越しワンストップサービス対応に係るシステム改修経費の追加(国補正予算関連)	
民生費	臨時特別給付金給付事業費	△ 150,000	決算見込みによる減額	
	高齢者福祉施設等改修事業費	△ 6,240	決算見込みによる減額	
農林水産業費	農村地域防災減災事業費	△ 9,100	防災重点ため池の劣化状況評価に係る経費の追加(国補正予算関係)及び決算見込みによる減額	
	森林経営管理推進経費	△ 19,500	決算見込みによる減額	
	木質バイオマス活用促進事業費補助金	△ 2,100	決算見込みによる減額	
	森林整備推進事業費補助金	△ 5,200	決算見込みによる減額	
	新規 豊かな森を育てる基金積立金(森林環境譲与税分)	21,000	森林環境譲与税の積立	
	新規 豊かな森を育てる基金積立金(府民税交付金分)	5,800	豊かな森を育てる府民税市町村交付金の積立	
商工費	新型コロナウイルス感染症対策事業継続月次支援金給付事業費	△ 9,700	決算見込みによる減額	
	新型コロナウイルス感染症対策事業者感染防止促進事業費	△ 4,866	決算見込みによる減額	

(商工費)	拡大	京都舞鶴港振興会等補助金	12,000	コンテナ物流機能確保のため京都舞鶴港に寄港する船社に対する支援に要する経費	P2
土木費		地籍調査事業費	△ 5,314	決算見込みによる減額	
		道路除雪対策事業費	96,000	凍結防止剤散布・除雪経費の追加	
	拡大	交通安全推進事業費	29,400	丸山通線等整備に係る事業費の追加(国補正予算関連)	P3
	拡大	幹線道路整備事業費	157,100	和泉通線等整備に係る事業費の追加(国補正予算関連)	P4
		道路浸水対策事業費	△ 7,500	決算見込みによる減額	
	拡大	道路施設長寿命化事業費	4,200	舗装の路面性状調査に係る事業費の追加(国補正予算関連)	P5
	拡大	橋りょう長寿命化事業費	58,270	橋りょう補修等に係る事業費の追加(国補正予算関連)	P6
		河川整備事業費	△ 18,900	決算見込みによる減額	
	拡大	急傾斜対策等促進事業費負担金	3,200	府事業の進捗に伴う負担金の増額	P7
	拡大	京都舞鶴港整備事業費負担金	24,000	府の臨港道路整備事業の追加に伴う負担金の増額(国補正予算関連)	P8
	新規	都市開発推進基金積立金	69,550	基金運用利子の積立及び地域開発用地等先行取得資金貸付金収入	
		西舞鶴道路整備等促進事業費	△ 9,300	決算見込みによる減額	
	拡大	府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費	43,025	府道改良に係る事業負担金の増額(国補正予算関連)	P9
教育費	拡大	【小学校費】施設整備事業費	220,930	長寿命化及び防災機能強化のための各小学校の校舎改修等に係る経費の追加(国補正予算関連)	P10
	拡大	【小学校費】学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	19,350	国内示を受けた感染症防止対策経費の増額補正	P11
	拡大	【中学校費】学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	8,550		
計			964,460		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	緊急時避難円滑化事業	20,000
		地方創生拠点整備事業	141,705
		北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	15,623
	3 戸籍住民基本台帳費	住民基本台帳システム改修経費	2,483
3 民生費	1 社会福祉費	臨時特別給付金給付事業	10,000
5 労働費	1 労働諸費	新型コロナウイルス感染症対策中小企業雇用調整助成金	3,200
6 農林水産業費	1 農業費	農業公園等施設整備事業	1,300
		土地改良事業	23,330
		農村地域防災減災事業	3,000
7 商工費	1 商工費	京都舞鶴港振興会等補助金	12,000
8 土木費	2 道路橋りょう費	道路維持修繕事業	25,700
		道路新設改良事業	351,026
		橋りょう改修事業	148,630
	3 河川費	河川改修事業	6,500
	5 都市計画費	まちづくり推進事業	53,775
		駐輪場整備事業	3,260
	6 住宅費	公営住宅建替事業	6,000
10 教育費	2 小学校費	小学校施設整備事業	220,930
		学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	19,350
	3 中学校費	学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	8,550

④ 債務負担行為

(単位:千円)

事 項	期間	限度額	主な事務 事業調
舞鶴東体育館再生可能エネルギー実装事業費	令和3～18年度	15,000	P12

(2) 下水道事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
7,769,600	-	7,769,600

事 項	備 考	主な事務 事業調
第11条(重要な資産の取得)の追加	重要な資産(排水ポンプ施設)の取得	

3 令和3年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高

(令和3年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	9,934,402	450,555	10,384,957
特 別 会 計	1,243,002	-	1,243,002
計	11,177,404	450,555	11,627,959

(2) 市債残高

(令和3年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	38,006,391	315,000	38,321,391
建設地方債	20,843,997	315,000	21,158,997
臨時財政対策債等	17,162,394	-	17,162,394
特 別 会 計	34,977,233	-	34,977,233
計	72,983,624	315,000	73,298,624

令和3年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	15,623 千円			予算書	31 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>京都丹後鉄道の安定的な運行による地域交通の維持・確保を図るため、同鉄道の鉄道施設保有会社に対して、沿線自治体（2府県及び5市2町）による協調支援を行う。</p>
事業の内容	<p>○北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助 1. 事業主体 北近畿タンゴ鉄道株式会社 2. 実施事業 警報機・遮断機等の更新の他、橋梁塗装や法面固定など、安全性の向上に資する鉄道施設の設備投資・更新により、運転保安向上、防災・減災、国土強靱化を促進する。</p> <p>※国庫補助金の追加内示を受け、補助金を増額するもの。 補正後事業費 99,113千円 （当初予算額 83,490千円＋今回補正額 15,623千円）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	15,500	総務債	29
	その他	-		
	一般財源	123		

担当課	企画政策 課	課長名	山本 仁士	内線番号	1330
-----	--------	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	京都舞鶴港振興会等補助金					
費目	款	商工費	項	商工費	目	貿易振興費
事業費	12,000 千円			予 算 書	45 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な物流の混乱により、京都舞鶴港においても取扱貨物量が減少し、また、昨年12月には中国コンテナ航路が休止となるなか、京都府北部地域企業の物流の安定化を図ることが急務となっている。</p> <p>京都舞鶴港の既存航路の維持及び新規航路誘致に向けた支援を実施し、京都舞鶴港を利用する荷主の利用継続や新規荷主の確保を図る。</p>						
	事業の内容	<p>京都舞鶴港に寄港するコンテナ船社に対し、寄港に要する経費の一部を支援</p> <p>【補助事業】 ・ 京都舞鶴港コンテナ物流機能確保事業費補助金</p> <p>【補助対象】 ・ 京都舞鶴港に寄港するコンテナ船社</p> <p>【補助額】 ・ 1寄港あたり100千円（上限：1社あたり5,000千円まで）</p>					
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	6,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)			15	
	府支出金	-					
	地方債	-					
	その他	-					
	一般財源	6,000					
担当課		みなと振興・国際交流 課		課長名	小島 宏	内線番号	1250

令和3年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	交通安全推進事業費					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	29,400 千円			予算書	49 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>子供、高齢者などの交通弱者や自転車が、安全で安心して通行できる道路整備を進め、快適で安全・安心なまちづくりを推進する。</p>
事業の内容	<p>[対象路線] ○宮下谷口線ほか1線 通学路等の安全対策として歩道設置を行う。</p> <p>○千代田通線ほか 千葉県八街市の通学路事故後の関係機関による緊急合同点検結果に基づき、通学路の安全対策を実施する。</p> <p>※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、増額補正を行う。 補正後事業費 56,200千円 (当初予算額 26,800千円+今回補正額 29,400千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	15,427	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	15
	府支出金	-		
	地方債	13,900	道路橋りょう債	29
	その他	-		
	一般財源	73		

担当課	土木課	課長名	東山直	内線番号	2350
-----	-----	-----	-----	------	------

事業名	幹線道路整備事業費					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	157,100 千円			予算書	49 頁	
				事業区分	新規 <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	国道や府道を補完する幹線市道の整備を進め、本市の経済の活性化及び交通の円滑化と安全性の向上を図る。				
	[対象路線] ○和泉通線（森本町） 拡幅改良 土地開発公社による用地先行取得地の買戻し。 ※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、増額補正を行う。 補正後事業費 565,360千円 （当初予算額 408,260千円＋今回補正額 157,100千円）				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	79,530	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	15	
	府支出金	-			
	地方債	72,200	道路橋りょう債	29	
	その他	-			
	一般財源	5,370			
担当課	土木課	課長名	東山直	内線番号	2350

令和3年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	道路施設長寿命化事業費				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	4,200 千円			予算書	49 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	道路施設の適正な維持管理のために、舗装の路面性状調査を実施し、調査結果をもとに長寿命化修繕計画を更新する。今後、本修繕計画に基づいた処置を施すことで、維持管理経費の削減と予算の平準化を図る。			
	事業の内容	○路面性状調査業務（東地区） ・浜田八田線 ・大波下白屋線 ・田中東高線 ・五條通線 ・丸山通線 ※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、増額補正を行う。 補正後事業費 32,600千円 （当初予算額 28,400千円＋今回補正額 4,200千円）		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）
	国支出金	2,000	社会資本整備総合交付金（1/2）	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源	2,200			
担当課	土木課	課長名	東山直	内線番号 2350

事業名	橋りょう長寿命化事業費					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう費
事業費	58,270 千円			予算書	49 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>橋りょう長寿命化修繕計画に基づく点検や修繕工事を実施し、将来にわたるトータルコストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象施設]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浪速橋ほか 補修工事 ・相生橋ほか 補修設計 <p>※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、増額補正を行う。 補正後事業費 227,270千円 (当初予算額 169,000千円+今回補正額 58,270千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	30,527	道路メンテナンス事業補助金(5.5/10)	15
	府支出金	-		
	地方債	27,700	道路橋りょう債	29
	その他	-		
	一般財源	43		

担当課	土木課	課長名	東山直	内線番号	2350
-----	-----	-----	-----	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 7

事業名	急傾斜対策等促進事業費負担金					
費目	款	土木費	項	河川費	目	河川総務費
事業費	3,200 千円			予算書	51 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>市民の生命と財産を守るため、京都府が行う急傾斜地崩壊対策事業について、舞鶴市が事業の一部を負担し、京都府との連携のもと、着実な事業の整備促進を図る。</p>
事業の内容	<p>○急傾斜地崩壊対策等事業費負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志高地区の急傾斜地崩壊対策事業の促進等対策区間50mの追加施工 <p>※京都府の追加工事等を受け、負担金を増額する。</p> <p>補正後事業費 23,450千円 (当初予算額 20,250千円+今回補正予算額 3,200千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	2,000	河川債	29
	その他	-		
	一般財源	1,200		

担当課	国・府事業推進 課	課長名	白木 治彦	内線番号	3440
-----	-----------	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	京都舞鶴港整備事業費負担金					
費目	款	土木費	項	港湾費	目	港湾対策費
事業費	24,000 千円			予算書	53 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>京都舞鶴港の物流機能向上のため、多目的国際ターミナルとなる舞鶴国際ふ頭、臨港道路等の早期整備を国及び京都府と緊密に連携しながら促進する。</p>
事業の内容	<p>・臨港道路和田下福井線の整備促進 橋梁上部工架設、高欄設置、舗装工等</p> <p>※国補助金の追加内示を受け、京都府の工事進捗に伴い、港湾整備事業負担金を追加するもの。 補正後事業費 46,000千円 (当初予算額 22,000千円+今回補正予算額24,000千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	-		
	地方債	24,000	港湾債	29
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	みなと振興・国際交流 課	課長名	小島 宏	内線番号	1250
-----	--------------	-----	------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 9

事業名	府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費					
費目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業費	43,025 千円			予算書	55 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	東西市街地を最短距離で結び、東西市街地の一体化による活力あるまちづくりに不可欠な府道小倉西舞鶴線について、4車線化事業を促進する。				
	事業の内容	<p>○府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉谷工区の4車線化事業の促進 4車線化区間320mの道路築造・舗装工事及び電線共同溝設置工事の促進 <p>※国の補正予算措置による国庫補助金の追加内示及び京都府の追加予算措置に伴い、増額補正を行う。</p> <p>補正後事業費 57,537千円 (当初予算額 14,512千円+今回補正予算額 43,025千円)</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	42,800	都市計画債		29
	その他	-			
	一般財源	225			
担当課		国・府事業推進 課	課長名	白木 治彦	内線番号 3440

令和3年度 主な事務事業調

No. 10

事業名	施設整備事業費（小学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
事業費	220,930 千円			予算書	57 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	学校施設は次代を担う児童生徒の学習・生活の場であり、より良い教育活動を行うためには、施設の安全性・機能性の確保は不可欠であるため、老朽化対策及び安全・安心対策に関連した工事を計画的に実施することにより、教育環境の改善を図る。			
	事業の内容	[対象工事] 与保呂小学校 校舎改修工事（昭和41年建設他） ・外壁改修及び、屋上防水改修 新舞鶴小学校 体育館改修工事（昭和59年建設） 朝来小学校 体育館改修工事（昭和59年建設） ・外壁改修及び、屋根の塗装改修、照明器具改修等		
事業の内容		【参考】 補正後事業費 298,928千円 ・当初予算額 77,998千円 ・今回補正額 220,930千円		
	※国庫補助金の内示を受け、増額補正するもの			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	65,588	学校施設環境改善交付金(1/3)	15
	府支出金	-		
	地方債	148,700	小学校債	29
	その他	-		
一般財源		6,642		

担当課	教育総務課	課長名	松岡 幸治	内線番号	2410
-----	-------	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 11

事業名	学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費				
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目 学校管理費
事業費	27,900 千円			予算書	57・59 頁
				事業区分	新規 拡大 ・継続

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症拡大が長期化する中、学校においては感染症対策等に万全を期し、引き続き子ども達が安心して学ぶことができる環境を整備していくために、各学校の状況に応じた必要な取組を迅速かつ柔軟に実施する。</p>
	<p>各小中学校の学校規模に応じて、1校あたり900千円～1,800千円を措置。</p> <p><感染症対策等支援等> 保健衛生用品等の追加購入経費や消毒作業に要する経費等の支援</p> <p>【参考】令和2年度予算総額 121,700千円 ・第5号補正額 48,000千円 ・第6号補正額 48,900千円 ・第10号補正額 24,800千円(全額繰越)</p> <p>令和3年度予算総額 31,000千円 ・第8号補正額 3,100千円 ・第14号補正額 27,900千円(全額繰越)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	27,900	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額) 学校保健特別対策事業費補助金(1/2)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	教育総務課	課長名	松岡 幸治	内線番号	2410
-----	-------	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 12

事業名	舞鶴東体育館再生可能エネルギー実装事業費 【債務負担行為】					
費目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育館費
事業費	— 千円			予 算 書	5 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>東体育館に発電・蓄電・省エネ設備を導入することにより、再生可能エネルギーの自給率を高め、温室効果ガスの排出量の抑制を図るとともに、エネルギーの分散化を実現し、避難所としての防災機能の向上を目指す。加えて、発電データをモニターで可視化することにより、再生可能エネルギーの啓発活動、環境教育の場に活用する。また、電力使用のピーク時にEV車等から体育館へ放電し、電力のピークカットを行う取組を実施する。</p>					
	事業の内容	<p>本市とオムロンソーシアルソリューションズ(株) (以下「OSS」) の共同事業により、東体育館にカーポート型太陽光発電設備、EV車充放電設備、LED照明設備、エネルギーマネジメントシステムを導入し、OSSから市が15年間のリースを受け、リース期間終了時には設備が無償譲渡される。 今回設置される省エネ・再エネ設備の導入による電気料金の削減でリース料を確保する。</p> <p>【リース期間】 令和3年度から令和18年度まで(15年間)</p> <p>【債務負担行為設定額】 15,000千円</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源	-					
担当課	スポーツ振興 生活環境 (地域エネルギー推進担当)		課	課長名	神社 啓明 江上 和成	内線 番号 1235 1296